

令和 2 年度 9 月補正予算（国際局関連部分）の概要

1 趣旨

新型コロナウイルス感染症の影響の長期化が見込まれる状況下において、外国人相談対応強化事業として、区窓口等への通訳・翻訳機器配備の拡充に加え、国際交流ラウンジ及び（公財）横浜市国際交流協会において、ICT を活用した事業のリモート化支援や感染防止対策を実施します。

また、新型コロナウイルス感染症対策に係る財源の捻出に向けて、海外プロジェクト推進事業及び公民連携による国際技術協力事業において、姉妹都市等との周年事業における相互往来をはじめ、海外出張案件について必要なものに絞り込み、減額を実施します。

<補正額（国際局関連部分）>

（単位：千円）

	補正額	補正額の財源			
		特定財源			一般財源
		国庫支出金	市債	その他	
外国人相談対応強化事業	50,000	10,000	—	—	40,000
海外プロジェクト推進事業	▲18,000	—	—	—	▲18,000
公民連携による国際技術協力事業	▲5,000	—	—	—	▲5,000
合計	27,000	10,000	—	—	17,000

2 増額補正で対応する「くらし・経済対策」

（1）外国人相談対応強化事業 50,000 千円〔国費 10,000 千円〕

ア 区窓口等への通訳・翻訳機器配備の拡充

- ・タブレット等通訳機器の全区導入及び拡充（R2 当初：5 区 13 台→補正後：18 区 78 台）、翻訳機器の配備拡充（R2 当初：各区 2 台→補正後：各区 12 台）による相談対応の充実

イ 国際交流ラウンジ等の事業リモート化支援・感染防止対策

- ・日本語教室・研修会等における、受講者用端末の貸与によるリモート化支援
- ・感染防止対策資機材の購入
- ・多文化共生総合相談センターの窓口の密回避に向けたレイアウト変更



タブレットを用いた通訳対応

ウ （公財）横浜市国際交流協会（YOKE）における事業リモート化支援

- ・通訳ボランティア派遣事業における、学校及び各種行政機関への端末貸与によるリモート化支援

裏面あり

参考 一般会計 歳入歳出予算補正事項別明細書（国際局関連部分抜粋）

（歳入）

（単位：千円）

款 項 目	補正前の額	補正額	計	節	
				区分	金額
18 款 国庫支出金	758,846,040	13,807,113	772,653,153		
2 項 国庫補助金	468,451,671	8,102,561	476,554,232		
1 目 総務費 国庫補助金	238,425	10,000	248,425	(6)外国人材受入環境整備費交付金	10,000

（歳出）

（単位：千円）

款 項 目	補正前の額	補正額	計	補正額の財源			
				特定財源			一般財源
				国庫支出金	市債	その他	
2 款 総務費	84,796,657	180,651	84,977,308	20,000	—	△10,874	171,525
2 項 国際費	1,665,601	27,000	1,692,601	10,000	—	—	17,000
1 目 国際費	1,665,601	27,000	1,692,601	10,000	—	—	17,000